

子ども・子育て会議 「体力・運動能力向上の場」分科会

資料1
体力・運動分科会

1. 分科会の審議事項

2011年3月の東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う放射能により子どもたちの外遊びが制限される中、本市ではいち早く除染を進めるとともに、「ペップキッズこおりやま」をはじめとして市内4か所に「子どもの遊び場」を整備するなどのハード面及び「郡山市震災後子どものケアプロジェクト事業」などのソフト面において、子どもたちの笑顔と元気のために事業を実施してまいりました。

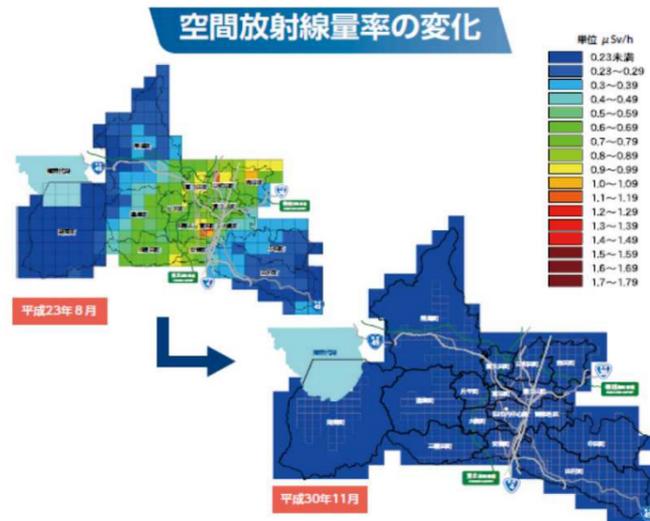
震災から10年が経過するにあたり、震災復興期間は2020年度までとなっており、復興庁の継続は決定したものの、個々の補助事業については見直しを求められています。

このような状況の中、震災後取り組んできた施策の成果等について改めて検証するとともに、子どもの遊び場をはじめとして、今後の施策展開について御意見を伺う。

2. これまでの取り組み

	2010年度 (H22年度)	2011年度 (H23年度)	2012年度 (H24年度)	2013年度 (H25年度)	2014年度 (H26年度)	2015年度 (H27年度)	2016年度 (H28年度)	2017年度 (H29年度)	2018年度 (H30年度)	2019年度 (R1年度)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)
除染状況	●東日本大震災(2011.3.11)											
子どもの遊び場	●保育所・幼稚園等(～2013.8) ●小中学校(～2014.9) ●公園(～2014.7) ●一般住宅等(～2017.3) ●農地(～2017.4) ●道路(～2017.11)											
ケアプロジェクト事業	●ペップキッズこおりやま開設(2011.12.23) ●大型遊具巡回事業(2011.11～2017.3) 利用者数 延べ53,150人 ●のびのびびっ子広場in夏出(2012.3～2017.3) 利用者数 延べ52,995人 ●子どもの遊び場整備計画・管理運営等の検討 ●子どもの遊び場4か所開設(2016.11～) (大槻公園、八山田こども公園、大安場史跡公園、郡山加藤パーク) ※2018.11子ども・子育て会議で評価											
その他	●(民)郡山市震災後子どもの心のケアプロジェクト設置(2011.3.29～2012.3.10) ●(市)郡山市震災後子どものケアプロジェクトチーム設置(2012.3.11～2018.8.31) ●臨床心理士による心のケア相談会 ●運動実技講演会及び研修会 ●絵本の読み聞かせ ●(概要)子どもの運動に関するエキスパートを養成し、子どもたちにフィードバックすることで、運動機会の増加や、十分な運動量を確保できるようにする。 ●アンケート調査 (実績)延べ2,205人(保育所・幼稚園教諭等)延べ1,067人(親子) ※2016年度以降、毎年度子ども・子育て会議で目標設定・評価 ●遊具更新事業(保育所22施設、児童センター1施設、小学校22施設及び都市公園等7施設) ●民間エキスパート指導者活用事業(2014～) (概要)民間の教育資源を積極的に活用することで体育授業(水泳又はダンス)の充実を図り、子どもたちの多様な学びのニーズに応え、豊かな人間性や体力の向上を図るなど、子どもたちの学びの環境の充実を図る。											

3. 空間放射線量率の変化



【除染の実施状況】

除染箇所	計画	状況
一般住宅等	98,485件	2017年3月 完了
保育所 幼稚園等	121施設	2013年8月 完了
小中学校	88校	2014年9月 完了
公園	594施設	2014年7月 完了
農地	4,555.8ha	2017年4月 完了
道路	3,170.3km	2017年11月 完了

4. これまでの成果(子どもの運動能力等の変化)

(1) 外遊び・運動機会の増加

「平日では、平均して何日、運動やスポーツをしていますか?」という問いに「しない」と回答した児童の割合(運動や食事についてのアンケート調査結果)

【2013年度】				【目標値】		【2018年度】			
区分	男子	女子	平均	区分	男子	区分	男子	女子	平均
幼児	53.6	59.6	56.6	幼児	20.0	幼児	40.9	42.3	41.6
小学校 低学年	24.8	28.7	21.4	小学校 低学年	10.0	小学校 低学年	25.8	31.9	22.8
小学校 高学年	10.3	21.8		小学校 高学年		12.4	21.2		

【評価】 幼児の外遊びや運動機会は増加しているが、幼児、小学生ともに目標達成には至っていない。

(2) 運動機能の向上

小中学生及び未就学児の体力テストの数値

区分	対象種目	目標値	達成種目数
未就学児	①25m走 ②立ち幅跳び ③テニスボール投げ ④からだの支え ⑤両足連続跳び ⑥補球	おおよそ8割 (5種目)	4種目
小学生	①握力 ②上体起こし ③長座体前屈 ④反復横跳び ⑤20mシャトル走 ⑥50m走 ⑦立ち幅跳び ⑧ソフトボール投げ	おおよそ8割 (6～7種目)	6種目
中学生	①握力 ②上体起こし ③長座体前屈 ④反復横跳び ⑤持久走 ⑥50m走 ⑦立ち幅跳び ⑧ソフトボール投げ	おおよそ8割 (6～7種目)	6種目

(目標値: 基準年度(2013年度)の数値を上回ること)

下線が達成種目

【評価】 未就学児は目標達成していないが、小学生、中学生では目標を達成している。

(3) 肥満傾向児の減少

身長別標準体重20%の児童・生徒の割合(市教育委員会による調査)

【2013年度】				【目標値】		【2018年度】			
区分	男子	女子	平均	区分	平均	区分	男子	女子	平均
小学生	12.2	9.7	11.0	小学生	9.5	小学生	12.3	10.0	11.1
中学生	10.6	10.0	10.3	中学生	8.0	中学生	11.7	11.0	11.4

【評価】 小学生、中学生ともに増加しており目標達成には至っていない。

(参考) 全国平均(2013・2018比較)

区分	2013	2018	比較
小学生(平均)	7.2	7.4	0.2
中学生(平均)	8.6	8.4	△0.2

(4) 自主避難者数の減少

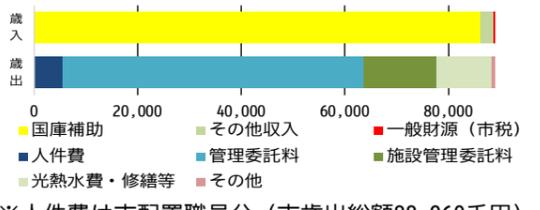
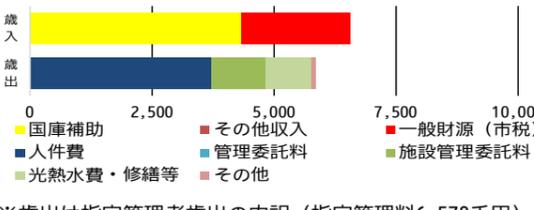
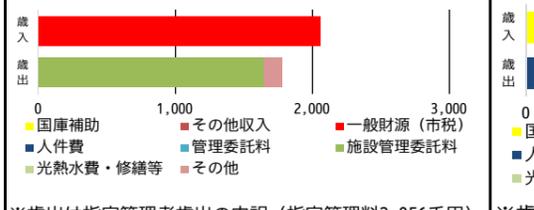
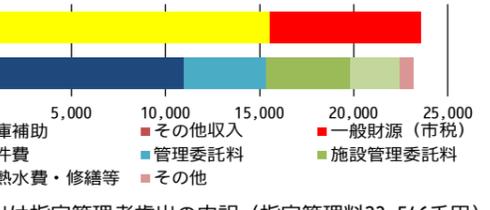
小学生以下の郡山市民の避難者数(全国避難者情報システム)

	2013年10月	目標値	2020年1月
避難者数 (小学生以下)	1,844人	1,500人	778人

【評価】 小学生以下の自主避難者数は半減しており、目標値を大きく上回っている。

5. 子どもの遊び場の概要
別紙のとおり

子どもの遊び場一覧

	ペップキッズこおりやま (2011.12.23開設)	大槻公園子どもの遊び場 (2016.11.5開設)	八山田こども公園 (2017.2.4開設)	大安場史跡公園子どもの遊び場 (2017.2.4開設)	郡山カルチャーパーク屋内子どもの遊び場 (2017.3.18開設)
設置の経緯	東日本大震災及び原発事故により、屋外での活動を制限された子どもたちの運動不足解消やストレス発散、さらには体力の増強を図る場として設置された。 「遊び・学び・育つ」がコンセプトの館内は、さまざまな種類の大型遊具や、水遊びができる広い砂場、三輪車のサーキットなどがあり、思いっきり体を動かしながら遊ぶことができ、「ペップキッチン」では調理体験を通じて、食べることの大切さを楽しく学べる。	地域における外遊びや運動機会の拠点となる全天候型多目的グラウンドの整備、立地等の特色を生かした既存公園2施設のリニューアル及び1施設の新規開設を行うことにより、遊具更新との相乗効果を図りつつ、市内の子どもたちの放課後・休日における外遊びや運動機会の増加を図り、子どもたちの体力向上、健康増進や自主避難者の帰還促進を図る。	公園の高低差を活用したネットクライミング、ジャンボ滑り台、ボルダリングなどを設置し、子どもたちの体力増進を図る。 また、体験学習施設は、冷暖房ありで、未就学児から小学生程度が遊べる遊具、児童図書を設置し、天候に左右されず利用することができる。	雨が降っても安心な屋根付き大型砂場をはじめ、堅穴式住居型のジャングルジムや、ナウマンゾウの遊具などを設置し、子どもたちの体力増進を図る。	屋根付き人工芝グラウンドは、未就学児、小中学生用にネットで3面に区切り年齢に応じて安心して遊べるようにするとともに、年齢に応じた遊具を設置し、子どもたちの体力増進を図る。 また、冷暖房ありの乳幼児用のキッズスペースを併設しています。
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ペップアクティブ <ul style="list-style-type: none"> ・屋外サーキット ・屋内砂場 (70㎡) ・ベビーゾーン (72㎡) ○ペップキッチン 	<ul style="list-style-type: none"> ・スカイデッキ (143m) ・休憩デッキ (50㎡) ・ツリーハウス、吊り橋 ・回転すべり台 ・体験学習施設 (250㎡) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボルダリング ・ジャンボすべり台 ・ネット遊具 ・芝生広場 ・体験学習施設 (330㎡) 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根付き砂場 (260㎡) ・屋外砂場 (190㎡) ・土器風クッション遊具 ・堅穴式住居風遊具 ・ナウマンゾウ風遊具 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根付き多目的グラウンド (人工芝 2,472㎡) ・キッズスペース (161㎡) 
管理運営及び2018決算	<p>【施設管理】郡山市(土地建物)ヨークベニマル所有 【運営業務委託】認定NPO法人郡山ペップ子育てネットワーク 対応スタッフ: 遊び場 10~12名 ペップキッチン 3名 開館時間: 10:00~17:30 休館日: 毎月第3水曜日とその翌日、年末年始 対象者: 小学生及び未就学児とその保護者 利用料: ペップアクティブ 無料 ペップキッチン300円 (材料費)</p>  <p>※人件費は市配置職員分 (市歳出総額88,960千円)</p>	<p>【指定管理】(学法)国際総合学園 対応スタッフ: 1~2名 (見守り) 開館時間: 9:00~17:00 休館日: 月曜日、年末年始 対象者 (体験学習施設): 0歳から15歳までの児童及びその保護者 (未就学児は保護者同伴) その他: 年4回イベントを開催 例: こうさく教室 など</p>  <p>※歳出は指定管理者歳出の内訳 (指定管理料6,578千円)</p>	<p>【指定管理】(公財)郡山市観光交流振興公社 ※2018年度までは運営業務委託で実施 対応スタッフ: 1~2名 (見守り) 開館時間: 9:00~17:00 休館日: 月曜日、年末年始 対象者 (体験学習施設): 0歳から15歳までの児童及びその保護者 (未就学児は保護者同伴) その他: 年4回イベントを開催 例: リズム体操 など</p>  <p>(市歳出総額8,168千円)</p>	<p>【指定管理】(公財)郡山市文化学び振興公社 対応スタッフ: なし (※緊急時などは隣接するガイダンス施設職員が対応) 開館時間: 9:00~17:00 休館日: 月曜日、年末年始 対象者: 0歳から15歳までの児童及びその保護者 (未就学児は保護者同伴)</p>  <p>※歳出は指定管理者歳出の内訳 (指定管理料2,056千円)</p>	<p>【指定管理】(公財)郡山市観光交流振興公社 対応スタッフ: 2~5名 (見守り) 開館時間: 9:00~17:00 休館日: 月曜日、年末年始 対象者 (体験学習施設): 0歳から15歳までの児童及びその保護者 (未就学児は保護者同伴) その他: 年4回イベントを開催 例: ミニ運動会 など</p>  <p>※歳出は指定管理者歳出の内訳 (指定管理料23,546千円)</p>
利用者数の推移	<p>利用者数 年度別利用者数</p>  <p>※2011年度は12/23以降、2019年度は12月末まで</p> <p>利用者数 月別利用者数 (2018年度)</p> 	<p>利用者数 年度別利用者数</p>  <p>※2016年度は11/5以降、2019年度は12月末まで</p> <p>利用者数 月別利用者数 (2018年度)</p> 	<p>利用者数 年度別利用者数</p>  <p>※2016年度は2/4以降、2019年度は12月末まで</p> <p>利用者数 月別利用者数 (2018年度)</p> 	<p>屋外施設であり、利用者数は把握していない。</p>	<p>利用者数 年度別利用者数</p>  <p>※2016年度は3/18以降、2019年度は12月末まで</p> <p>利用者数 月別利用者数 (2018年度)</p> 